

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		野火止用水保全対策事業費 [野火止用水保全対策事業]					
予算科目	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 7	環境保全費	事業番号 6
事業の種別		<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) <input type="checkbox"/> 課内庶務等 <input type="checkbox"/> 休止したもの <input type="checkbox"/> 廃止したもの					
担当部署・課長名		環境 課		緑化推進 係		課長名 下村 和郎	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	4 - 5
【施策名】 緑の保全・創出						総合計画書(ページ)	91
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)			
	野火止用水			箇所数			
	→						
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)			
	市民が水辺の自然に触れてもらい、健康で快適な生活を営むことができる。			野火止用水に訪れた市民の数			
	→						
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)			
	野火止用水、野火止緑地、野火止遊歩道の維持管理			①野火止用水維持管理委託 ②遊歩道清掃除草委託 ③樹木剪定委託 ④定期的な巡回 ⑤施設修繕			
	→						
		単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標	
			平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標
対象指標	①の数値	人	1	1	1		
成果指標	②の数値	人	未把握	未把握	未把握		
目標	②の目標値						
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)							
活動指標	③の数値	回	①1回、②1回、③4回、④5回	①1回、②0回、③0回、④5回	①1回、②1回、③4回、④5回		
3 経費	事業費(実績)		円	9,745,166	9,006,836	9,051,171	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	7,573,286	6,831,716	6,462,573	
		特定財源	円	2,171,880	2,175,120	2,588,598	
	(うち受益者負担)		円				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.3	1.3	1.0	
		所要人数(再任用)	人	0.5	0.5	0.3	
職員人件費(再任用以外)		円	10,803,000	10,803,000	8,310,000		
職員人件費(再任用)	円	1,505,000	1,505,000	903,000			
事業費+人件費		円	22,053,166	21,314,836	18,264,171		
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く 環境課は、公園、こども広場及び緑地の維持管理をしているが、職員のみでの維持管理には限界があるため、施設の包括的な管理と同じように、野火止用水の維持管理も専門的な知識を有する者に委託する。						
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く 現在、東大和市が行なっている施設の包括管理に、公園及び緑地等の維持管理も追加する。 ※野火止用水は、都が歴史環境保全地域に指定しており、維持管理を沿川6市に移譲している。						